

大手町・丸の内・有楽町地区スマートシティ実行計画（千代田区）

日本経済を牽引する東京都心のエリアとして、IoTやAI等の技術や都市のデータを活用することで、「既存都市のアップデートとリ・デザイン」を「公民協調のPPP、エリアマネジメント」によって実現し、新たな価値を創出する仕組みを構築して時代をリードする国際的なビジネスのまちを目指す。

目標	
データの利活用による経済効果	645億円/年(2025年度)
歩数増に伴う医療費抑制額	21億円/年(2025年度)
ロボット導入経済効果(※)	18億円/年(2025年度)
※代替した人が生み出す別サービスの経済効果	

